



学校だより

互いのよさを認め支え合い協働する児童の育成に向かって



発行日
R4.5.24
発行者
新垣 典彦

今年も5、6年生大活躍

入学式の準備・片付け(6年生)に始まり、1年生の給食のお手伝い(6年生)、朝の片付けお手伝い(6年生児童会役員)、1年生の掃除のお手伝い(5年生)、玄関先で自主活動(5年生)など、今年も高学年が大活躍しています。



入学式の準備・片付け(6年生)

安心して気持ちよい学校生活がスタートできるのは、こうした高学年の活躍があるからでしょう。毎日の活動、ありがとうございます。

1年生教室の清掃(5年生)



給食のお手伝い(6年生)



※これを見本に、5月からは自分達で配膳してます。

保幼小でしっかり連携!!

4月28日(木)の午前には、保育園や幼稚園の先生方が来校しました。入学しての成長に驚きと期待を持って授業を参観し、子供達に対して励ましの言葉を頂きました。午後の振り返りの時間では、今年度の計画とともに保育園や幼稚園、小学校でできることを確認し、子供達がスムーズに入学できるようサポートしていく決意を新たにしました。校長としてとても心強く、感謝でいっぱいです。



1年生の授業風景を参観

ボランティアさんありがとう!!



今年も、先生方や子供達の学校生活が豊かになるようにボランティアで活動している方々です。今回は、1年生の農園を耕して頂きました。入学してまもない1年生を見ている忙しい先生方にとっては、時間と労力が必要な作業ですので、非常に有難い。

身近なところからSDGs

保護者の皆様にもご協力頂き、本校でも、昨年度から紙の使用を減らす取り組みを始めました。今年度は、校内の使用済みの紙をリサイクルできるよう分別を開始しました。また、与那原町でも

「脱炭素社会」に向けた取組を町民全体で推進する計画をつくっております。環境に配慮した取組、まだのご家庭がありましたらできることから始めてみませんか。



5年4組の分別

「大丈夫だろう」それ危険

19日(木)の事故現場
(車が横転するほど)



5月19日(木)の放課後、学校の職員駐車場入り口(海側)近くで、車が横転する大きな自動車事故がありました。その先では数年前に死亡事故もあったと聞いています。海側の校門付近や職員駐車場については、混雑や安全管理のため駐停車をご遠慮いただいております。また、海側の道を子供達と一緒に横断する方がいますが、下校時に子供達だけで渡るのが地域の方が見かけています。交通事故が起きる前に、まず大人が見本を示し、子供達の安全が守られるようご協力よろしくお願いします。



渡らないようにしましょう
(事故が起きないように)

稲作体験を通して

今年の3月、現5年生が学校の田んぼに植えた稲が穂を伸ばしています。成長の早さに驚くとともに収

穫後のわらが与那原大綱曳の綱の一部になるなんてワクワクしますね。まずは、豊作を願って・・・。



今年3月(現5年生)の植え付けの様子

裸足で入り、水の冷たさや泥の感触に皆はしゃぎながらも真剣に植え付けをしていました。苗も学級のベランダで育て育てたものなんですよ。



現在(鳥から米を守るネットを装着)

自分の命を守る行動

入学式にも命を守る行動を新1年生達にお願いしましたが、今年も横断歩道の渡り方を交通安全教室で学んでもらいました。ところで「なぜ手を上げるの?」と聞かれたらなんと答えますか。

回答は様々でしょう。当然「自身の身を守るため」ではありますが、「なぜ大人は手を上げないの?」と子供は聞いてきますから、「大きく見せる(目立つ)」「渡りますよという合図」などと答えたりします。

いずれにしても、横断歩道で車が止まってくれる[2019年:三重県の高校生の調査]のは、**立っているだけ(36%)、手を上げる(65%)**だったそうです。



1年1組

手を上げるという意思表示でこんなに変わるんですね。

しっかり右左を見て、手を上げる子供達!

1年3組